

第 7 7 回型技術セミナー 「自動車業界における 3D 図面への動向と 生産技術への 3D-CAD データの活用」

◆ 開催日時：2006 年 9 月 27 日(水) 13:00～17:50

◆ 開催場所：静岡文化芸術大学

〒430-8533 静岡県浜松市中央 2-1-1 TEL:053-457-6209

◆ 主催：型技術協会(企画：三次元ソリッド CAD/CAM 研究委員会)

◆ 協賛：静岡県中部金型懇話会、静岡文化芸術大学

◆ 後援：浜松商工会議所

◆ 趣旨：今回のセミナーでは二つのテーマを取り上げます。一つは、日本自動車工業会と日本自動車部品工業会（JAMA/JAPIA）で検討されている 3D 図面の動向です。2004 年 7 月に 3D 図面に関するガイドラインが発行され 2 年が経過しました。その間における取り組みや今後の動向について解説していただきます。もう一つは、生産技術部門での 3D-CAD データの活用について 4 輪メーカからご講演いただきます。そこでは、3D-CAD データをプレス金型の組み立て工程に活用して仮想組み立てによる型構造の設計不具合チェックなどにより、型作りの技能や・経験のデータへの置き換えについて事例発表していただきます。最後に、浜松からのメッセージとして地元の 2 輪メーカから CAD/CAE/CAT の成形プロセス技術への積極的な活用事例について発表していただきます。

それから、基調講演として「生産システムの高度化と課題」という題目で、大阪大学大学院 教授 荒井栄司先生にご講演していただきます。金型技術者、成形技術者、品質管理技術者の皆様に有意義なものになると考えていますので、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

◆ 講演者（講演順）開会挨拶 司会：望月 達也（静岡文化芸術大学）

13:00～13:55 「JAMA/JAPIAにおける 3D 単独図標準化活動」

(社)日本自動車工業会 3D 図面標準化WG 委員 福屋 武之 氏

13:55～14:50 「3D 活用技術と、3D 図面への対応について」

ラティス・テクノロジー(株) 井一 義人 氏

14:50～15:50 基調講演 「生産システムの高度化と課題」

大阪大学大学院 荒井 栄司 氏

15:50～16:00 休憩

16:00～16:55 「プレス型組立工程における 3D データの活用」 トヨタ自動車(株)

輿石 敬司 氏

◆ 浜松からのメッセージ

16:55～17:50 「CAD/CAE/CAT と成形プロセス技術」

ヤマハ発動機(株) 鈴木 章弘 氏

◆参加費 : 会 員 20,000円【型技術協会(正・法人会員)、協賛・後援団体会員】
1,000円【型技術協会 学生会員】
一 般 30,000円 いずれもテキスト1冊を含む

◆定 員 : 80名(申込順で定員になり次第締切ります)

◆申込締切 : 2006年9月22日 (金)

◆申込方法 : ホームページよりオンライン申込ください。

(<http://www.jsdmt.jp/>)

お申込の場合は、代金の振込方法を記入し、振込日をご記入下さい。当日現金払いは避け、できるだけ銀行または郵便振替にてご入金下さい。

振込銀行 三井住友銀行 三田通支店 普通預金 No. 7813068 型技術協会

郵便振替 No. 00160 - 1 - 35639

※ 振込手数料は各自でご負担願います。

◆申 込 先 : 型技術協会

〒231-0011 横浜市中区太田町 6-79 マスミューチュアル生命横浜ビル 201 号室

電話 : 045-224-6081 FAX : 045-224-6082

Eメール : info@jsdmt.jp

- ◆ご注意 : 1) 参加決定者には参加券をお送り致します。当日参加券と引換にテキストをお渡し致しますのでご持参下さい。
- 2) 参加費は開催日以前に入金されるようお願い致します。
- 3) 参加費納入後は取消の申出がありましても参加費は返金致しませんのでご了承下さい。
その場合テキストはお送り致します。
- 4) 車での来場はご遠慮下さい。